



CHAPTER 1

Cisco TelePresence Multipoint Switch CLI コマンドの使用

目次

- 「はじめに」 (P.1-1)
- 「CLI セッションの開始」 (P.1-1)
- 「CLI コマンドの基本」 (P.1-2)
- 「CLI セッションの終了」 (P.1-2)

はじめに

この章では、Cisco TelePresence System (CTMS) の Command Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) コマンドの使用方法について説明します。

CLI セッションの開始

CTMS CLI には物理コンソールまたはリモートからアクセスできます。CTMS CLI にリモートからアクセスする場合は、パーソナル コンピュータまたはワークステーションから Secure Shell (SSH; セキュア シェル) を使用して、CTMS に安全に接続します。

始める前に、次の情報を用意してください。

- CTMS の IP アドレス
- 管理 ID とパスワード

この情報は、CTMS にログインするために必要です。



(注) 管理 ID とパスワードは、Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) 稼動時に CTMS デバイス ページでデフォルト値から変更できます。

CLI セッションを開始するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** リモート システムから SSH を使用して CTMS に安全に接続します。SSH クライアントで、ssh adminname@IP Address を入力します。
- adminname は、管理 ID です。
 - IP Address は、CTMS の IP アドレスです。
- ステップ 2** パスワードの入力を求められたら、パスワードを入力します。
- ステップ 3** CLI プロンプト (admin) が表示されます。これで、任意の CLI コマンドを入力できます。



(注) プロンプトは必ず「admin」です。

CLI コマンドの基本

- コマンドの先頭部分を入力し、**Tab** キーを押すと、コマンドの残りの部分が補完されます。
- コマンド全体を入力し、**Tab** キーを押すと、使用できるすべてのコマンドまたはサブコマンドが表示されます。**Tab** キーを押して、現在のコマンドラインが繰り返される場合は、追加の拡張コマンドはありません。
- 詳細なヘルプを表示するには、CLI プロンプトで **help command name** を入力します。
- 特定のコマンドのコマンド構文を表示するには、CLI プロンプトで **command name?** を入力します。

CLI セッションの終了

CLI セッションを終了するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** CLI プロンプトで、**quit** と入力します。
-